

城南地区河川流域 浸水予想区域図(改定)

この図は水深の区分ごとの配色を、これまでの浸水予想区域図と同じにしています。

1. 説明文

(1)

この図は、城南地区を流れる渋谷川・古川、目黒川、立会川、内川及び呑川の流域や、雨水が直接海域や国管理河川へ排水される区域等を対象にして、大雨が降った場合に、浸水が予想される区域と想定される最大の水深を示したものです。
これまでの浸水予想区域図は、大雨を「平成12年9月に発生した東海豪雨」としていましたが、今回の浸水予想区域図(改定)では、「想定し得る最大規模の降雨」に変更しています。

(2)

皆様には、洪水の可能性について知っていただくことにより、「緊急時の防水、避難」、「水害に強い生活様式の工夫」等に役立てていただくようお願い致します。

(3)

この浸水予想区域図(改定)は、想定し得る最大規模の降雨が「対象とした区域」に降った場合に、シミュレーションにより予測される浸水の状況を示したものです。
シミュレーションでは、対象とした地域における現時点(平成29年)での河川、洪水調節池及び下水道の整備状況等を考慮しています。

(4)

浸水の予想される区域及びその程度は、雨の降り方や土地の形態の変化及び河川、下水道の整備状況等により変化することがあります。
2. 基本的事項等

(1)

作成主体
都市型水害対策連絡会
(城南地区河川流域)

(2)

作成年月日
平成30年12月20日

(3)

対象とした地域
渋谷川・古川、目黒川、立会川、内川、呑川流域
雨水が直接海域や国管理河川へ排水される区域等

(4)

対象とした降雨
想定最大規模降雨
(時間最大雨量 153mm)
(総雨量 690mm)

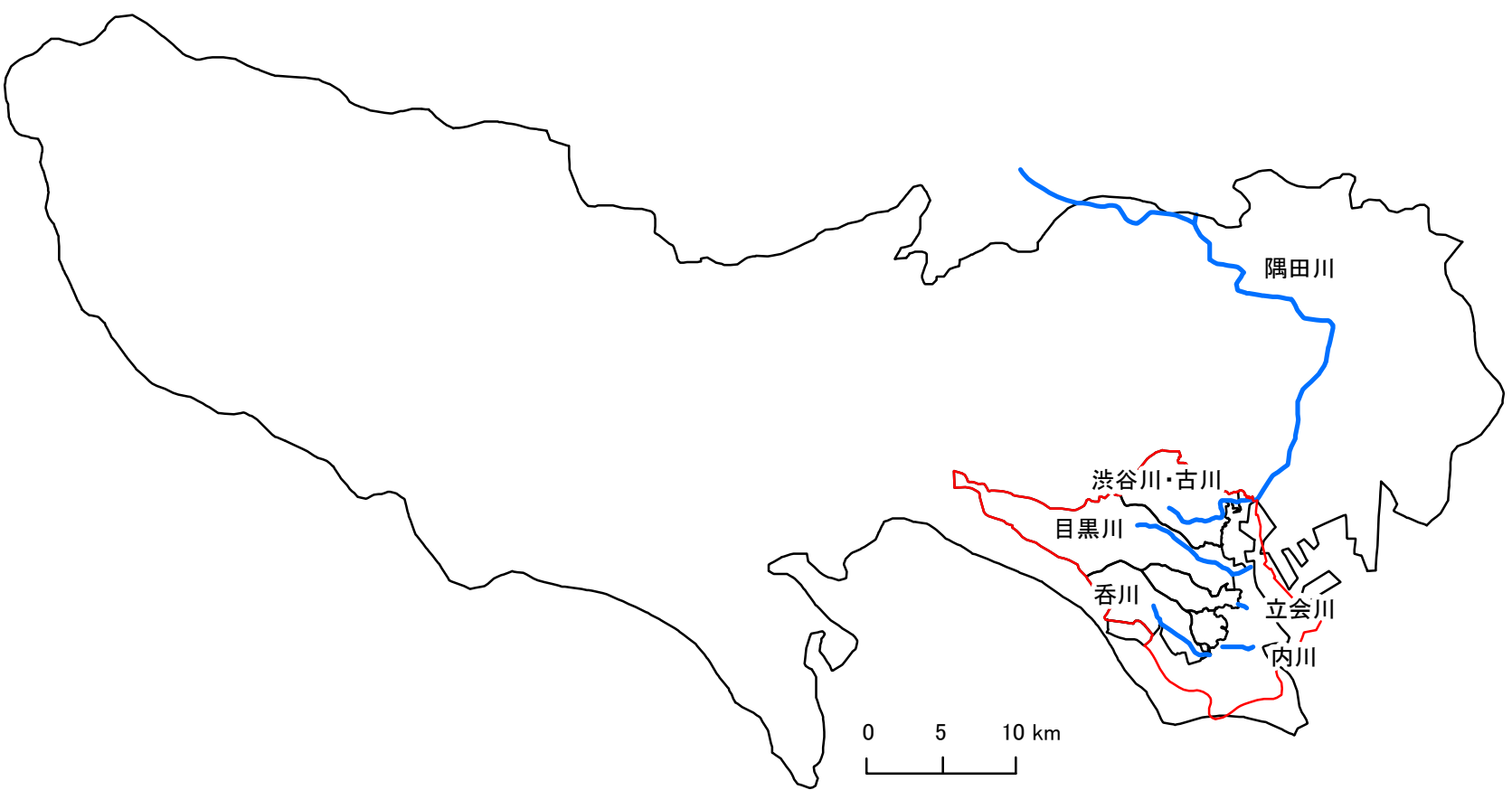
(5)

関係区市
港区、新宿区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区、杉並区、三鷹市

3. 注意事項等

一般的に河川沿いは低地であるため、浸水したときの水深が大きくなり注意が必要です。
また、河川から離れていても、地盤が低い箇所等では、浸水したときの水深が大きくなるので注意してください。
また、落ち葉による雨水ますの詰まり等により起きる浸水は、シミュレーションでは、反映しきれないため、注意してください。

位置図



【問い合わせ先一覧】	
東京都建設局河川部計画課	03(5321)1111(代)
東京都建設局河川部防災課	〃
東京都下水道局計画調整部計画課	〃
東京都港湾局臨海開発部開発整備課	〃
港区街づくり支援部土木課	03(3578)2111(代)
新宿区危機管理担当部危機管理課	03(3209)1111(代)
品川区防災まちづくり部防災課	03(3777)1111(代)
目黒区危機管理室防災課	03(3715)1111(代)
大田区総務部防災危機管理課	03(5744)1111(代)
世田谷区危機管理室災害対策課	03(5432)1111(代)
渋谷区土木部管理課	03(3463)1211(代)
杉並区危機管理室防災課	03(3312)2111(代)
三鷹市総務部防災課	0422(45)1151(代)

